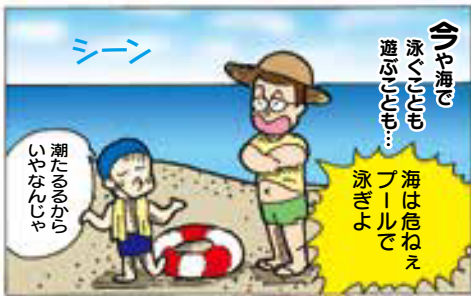


新ガッツだ おまかせくん!

小学校編

作：イニエスタ太郎

No.160



美しい国東の海を大切に!7月15日は海の日です



吉弘楽保存会のみなさん

武蔵町吉広の楽庭八幡社で行われる「吉弘楽」は、念仏踊りの流れをくむ太鼓踊りです。今より約700年前の南北朝時代にこの地の領主であった吉弘正賢により、戦勝や五穀豊穡を祈願してはじまったと伝わっています。

吉弘楽保存会会長の加藤誠三さん(写真左より2人目)は、「7月28日の本番に向けて、吉弘楽のお世話をしています。吉弘楽には49人の楽打ちが必要ですが、吉広地区だけで集めるのが難しく、地区外の人も10名ほど参加してくれています。吉弘楽に興味がある方は、丁寧に教えますので遠慮なく声をかけてほしいです。保存会は、地域の誇りである吉弘楽を絶やさないという強い気持ちで、継承活動に取り組んでいます。ユネスコ無形文化遺産への登録も目指しており、保存会一丸となって頑張ります」と抱負を語ってくれました。



【問合せ】吉弘楽保存会 会長 加藤さん ☎0978-69-0515

私の宝物 vol.39

はたけやま そうた 富山 湊多くん (11か月) 武蔵町古市 母 知佳さん

湊多くんは、ボール遊びやお歌が大好きで、好奇心がとても旺盛。思いやりがあり、自ら考えて行動できる立派な人になってね。(母)

私の達者な秘訣 39

ふじわら かつみ 藤原 克己さん(102歳) 安岐町朝来

旧安岐町役場を退職後は、ゲートボールやグランドゴルフを楽しみながら、椎茸や野菜の栽培を行ってきました。私は、「どのような物事も苦にせず、逃げずにやり遂げる」ことを心がけています。これからも周囲の人に感謝しながら、元気に暮らしていきたいです。

編集後記 5~6月は学校関連のイベントが多く、各地の高校、中学校、小学校に取材に行きました。子ども達と接すると元気を分けてもらえ、その日はとても仕事がかどります。将来この子たちに「国東市に生まれて良かった」と思ってもらえるように、日々の仕事に頑張りたいと思いました。(矢野)